

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

平成28年11月 日

地区名	小田切
事業名	エゴマ栽培
団体名及び 代表者名	(団体名) 小田切エゴマプロジェクト (代表者名) 塩入 貞一 (連絡先) 229-3730

■事業概要

<ul style="list-style-type: none"> 5月 圃場の耕耘、種まきを行い、6～7月 除草、7～8月 土寄せ、10月上旬の刈取り、中旬 乾燥、脱穀、下旬 こなし、11月 中旬に出荷 鬼無里地区の・出荷先社長の圃場視察 	<p>【総事業費】 238,904 円</p> <p>【補助金額】 238,000 円</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------

【活動写真】



※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<ul style="list-style-type: none"> ほぼ予定した収量を確保できた。 グループ3人の圃場で栽培したが、関心を寄せる人もあり、来年グループに加わるにより、栽培面積の増加、収量の増加が期待できる。 小田切がエゴマの一大生産地になる可能性が出てきた。 市内の最大生産地である、鬼無里地区との連携により長野市全体の収量増に繋がる

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施			○	
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	<ul style="list-style-type: none"> 天候不純、長雨による倒伏により、収穫が少し少なかった。 全く未経験であったため、種まきから、収穫、こなしまでの流れが分からず困惑する場面も多かった。 			

■今後の取組予定

<ul style="list-style-type: none"> グループの会員を増やす。栽培面積を今年の2倍の1.5haに増やし。収量を300kgとする。 任意団体からNPO法人認証を目指す。

<支所で記入>

事業評価（小田切支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	3	予定していた機材の整備はできた。
	地域等への貢献	3	新しい作物としてのPRはできた。
	事業の継続	3	継続を期待したい。
	費用対効果	3	今後の十分な機材活用を望む。
総合評価		3	新しい作物の普及のための機械などの整備は行えた。 来年度以降の栽培の増加、機材の有効利用に期待したい。

支所長コメント

農地の荒廃化を防ぐための手間がかからない作物としてのエゴマ栽培。今回機械などの整備ができたので、栽培面積を拡大し、特産品を目指し、地区の活性化につながるように期待したい。

小田切支所長